

連載

漢方医学に学ぶエイジングケア素材の探索研究

古来、人類は「不老長寿」を願い、老化や疾病から免れるために身近

アンチエイジングを目指す
した薬学部薬用資源学研
究室の取り組み

近年、高齢化が一段と進む中で、疾病を予防・治療するだけではなく、美しく歳を重ね、心身ともに豊かな生活を送ることに意識が向けられています。しかし、加齢に伴う老化は、避けることのできない生理現象で、老

「抗加齢」「健康増進」「健康保持」
—市民の要望に応えるために

近畿大学アンチエイジングセンターの取り組み⑫(最終回)

●近畿大学薬学部薬用資源学研究室 教授 松田 秀秋



な薬草を利用してきました。中国においては、早くから文字が発見され、多くの医術、薬草術に

「立派な医療従事者はすでに病んでしまったものを治すのではなく、当

然発病するであろう疾患(未病・未だ病まざる状態)を予測し、先手を打

21世紀の医学が目指さなければならぬのは、まさにこの予防医学の思想であろうと思われま

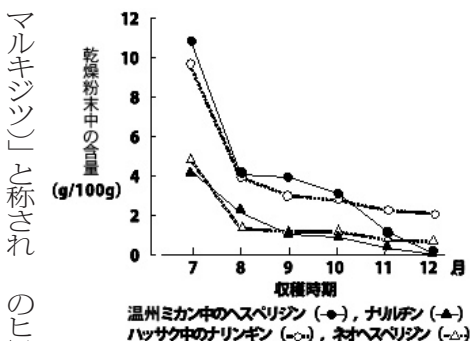
「とあり、加齢による外観変化として、髪や歯の変化の様子が人生の経路や健康状態、老化度を知る大きな診断材料となっていたことがうかが

皮膚の老化は、加齢に伴う生理的な老化と、紫外線や活性酸素などの外的要因による光老化に分類されます。小児期から

常に太陽紫外線にさらされている顔や手背の皮膚には、20歳代後半を過ぎたころから、しみ、しわ、たるみなどの老徴(光老化症状)が現れはじめます。これらの老徴は、常に衣服で覆われている部位の皮膚にはほとんどみられま

柑橘類果実とは、ミカン科ミカン属、キンカン属、及びカラタチ属植物の果実の総称です。柑橘類は中国原産のものが多く、その栽培の歴史も古く、約4000年前から

されました。この地は柑橘の歴史も古く室町時代の初期からと伝えられています。嘉永年間(1840年代)、因島には数十種類の柑橘があり、中でもハッサクは田熊村にあった浄土寺の



る漢薬は、未熟なものから成熟したものまで利用されています。花が終わり、青い小さな果実を付け始める7月ごろから、黄色に完熟するまで一カ月

その結果温州ミカン、ハッサクともに、7月中旬に収穫した未熟な青い果実がいずれの実験モデルにおいても強い活性を示すことを見い出しま

白・美肌作用が認められ、過敏症肌や光老化による色素沈着症に対しても効果が期待できる機能性を見い出すことができました。

さらに、これらの柑橘類果実は古来食経験がありますが、ラット28日間反復経口投与による毒性試験法(体重変動、主要臓器重量、血液学的検査、血液生化学的検査)を用いてその安全性を

光老化による皮膚症状をケアする青い柑橘類果実

ける人の皮膚老化は、主に、太陽光線による光老化に起因するといえま

温州ミカンは3000年前、中国に仏教の勉強のために留学した日本人僧侶が、帰国の途中、浙江省南部の温州に立ち寄

発するといわれています。ミカン類が薬用利用された歴史は古く、中国最古の薬物書『神農本草

ます。『神農本草経』に収載されている「枳実」は「大風が皮膚中に在って麻豆のごとく苦痒なるものをつかさどり」とあり、痒み止めとしても

用を指標に抗アレルギー作用を、チロシナーゼ活性の阻害作用を指標に美白作用を、SOD様作用を指標に抗酸化作用を

ハッサクの美白・美肌作用については、さらに酵素、培養細胞、褐色モルモットを用いて検討しましたところ、アルブチン、ビタミンC、コウジ酸には期待できない抗アレルギー作用を併せ持つ極めて機能性の高い美

ハッサクの美白・美肌作用については、さらに酵素、培養細胞、褐色モルモットを用いて検討しましたところ、アルブチン、ビタミンC、コウジ酸には期待できない抗アレルギー作用を併せ持つ極めて機能性の高い美

さらに、これらの柑橘類果実は古来食経験がありますが、ラット28日間反復経口投与による毒性試験法(体重変動、主要臓器重量、血液学的検査、血液生化学的検査)を用いてその安全性を

薬用資源学研究室では、天然物資源にエイジングケア素材を見出す研究の一環として、皮膚老化を遅らせる、あるいは軽減させるケア素材の探索研究を行っています。今回は、「光老化による皮膚症状の予防と治療」という観点から、極めて優れた機能性をもつ未熟な青い柑橘類果実についてご紹介しま

ハッサクも温州ミカン同様、日本原産であり、瀬戸内海に浮かぶ因島(広島県因島市)で発見

「陳皮」は長期に乾燥保存したもので、健胃・消化、咳止め、痰切り、のどの痛みを治す薬とされ、特に古いものは中国の肉料理の芳香剤として珍重されています。

当研究室では、柑橘類果実が健胃以外にも、「痒み止め」として用いられていたことに着目し、和歌山県産の温州ミカン(Citrus unshiu)及びハッサク(Citrus hassaku)に抗アレルギー作用、美白・美肌作用を求め、その有効性を検討したところ、それらは生食される完熟果実ではなく、未熟な青い果実に、それぞれ特徴的な美白・美肌作用を見い出すことができました。

『黄帝内経』



ハッサク果実

その他にも、未熟な温州ミカンの果実を「小割枳実(コワリキジツ)」、特に小さい丸のままを「久丸枳実(ク

青い柑橘類果実に抗アレルギー作用を併せ持つ美白・美肌作用を発見

柑橘類果実を基源とす